

「プログラミング教育フォーラム」を開催

～来て、見て、体験！地域ICTクラブの魅力～

総務省は、令和2年1月27日（月）、金沢市文化ホールにおいて、「プログラミング教育フォーラム」を開催しました。（後援：北陸情報通信協議会）

特定非営利活動法人エル・コミュニティ代表で地域ICTクラブ推進会議委員の竹部美樹氏からの基調講演の後、福井県子どもプログラミング協議会実行委員長の福野泰介氏、特定非営利活動法人新座子育てネットワーク代表理事坂本純子氏、一般社団法人RoFReC代表理事岡田吉弘氏からそれぞれ地域ICTクラブの取組の紹介がありました。



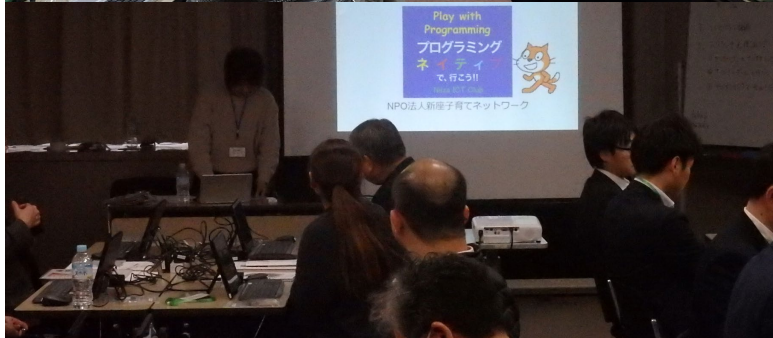
フォーラム会場の様子

続いて、模擬講座として福井県子どもプログラミング協議会の「IchigoJamプログラミング講座」及び新座子育てネットワークの「Scratchプログラミング講座」が行われ、セミナー参加者は、それぞれの希望した講座に分かれて受講しました。

最後に個別相談会が行われ、この日の講師が参加者等から相談を受けました。

フォーラムには約70名の参加があり、参加者は、地域ICTクラブに関する基調講演や取組事例報告を熱心に聞き入り、模擬講座では楽しくプログラミングを体験しました。

また、個別相談会では、何組もの相談者が講師に相談し、実際の地域ICTクラブの立ち上げについての課題等に対するアドバイスを受けていました。



模擬講座会場の様子